

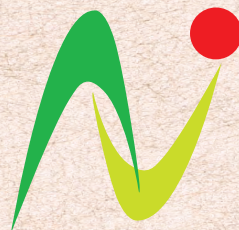
なかがわ

広報

2013. 12



町のイメージキャラクター
「なかちゃん」



No.99

- 福島町政がスタート 2
- 民生委員児童委員が改選 3
- 第9回那珂川町文化祭 4
- 第32回ゆりがねマラソン大会 5
- 帝京大学経済学部地域経済学科と
相互協力協定を締結 7



第32回ゆりがねマラソン大会 スタート!

福島町政がスタート

那珂川町長に福島泰夫氏

10月27日に実施された那珂川町長選挙の結果、福島泰夫氏が当選を果たしました。

福島町長は、11月6日、初登庁しました。



就任あいさつ

このたび、町民の多くの皆様のご支持をいただき、那珂川町の第三代町長に就任することになりました。誠に光栄に思うと同時に、責任の重さに身の引き締まる思いであり、職員と一丸となって全力で町政にあたっていく決意を新たにしているところです。

国では、景気回復が顕著になってきているところですが、地方においては未だ厳しい状況が続いており、那珂川町においても人口減少や少子高齢化への対応など、これまで以上の創意工夫

が求められております。

一方、町民の皆様が安心し、誇りを感じながら生活できるよう、「福祉制度の充実」や「農林商工業の振興」、「教育環境の充実」、「生活環境の整備」など、バランスのとれたまちづくりが必要となつてまいります。

私は「働く喜びを実感できる町」「我が子の笑顔あふれる成長が実感できる町」「年老いても安心で、充実した生活が実感できる町」の三本の柱を目標と定め、これらの達成に全力で取り組んでまいります。

そのために、行財政の効率化を一層推進させながら、町民融和の下に、地域の歴史や伝統文化を尊重し、それぞれの特長を活かしながら、「町民参加のまちづくり」が重要であると確信しております。

那珂川町が、町総合振興計画基本テーマである「豊かな自然と文化はぐくまれ やさしさと活力に満ちたまちづくり」であり続けるために、「皆さんの声が私の知恵袋」をモットーに、高齢者の方々に恩返しができ、働く若者が希望のもてる地域づくりに全身全霊をかけて取り組む所存であります。那珂川町を「もっと明るく」「もっと元気」にしていきたいと考えておりますので、皆様の一層のご理解、ご協力をお願いし、就任のあいさついたします。

福島泰夫氏の主な公職歴

- 平成15年4月 小川町議会議員 (1期・2年6月)
- 平成17年10月 那珂川町議会議員 (在任特例・7月)
- 平成18年5月 那珂川町議会議員 (2期・7年4月)
- 平成18年5月 那珂川町監査委員 (4年)
- 平成20年4月 小川土地改良区副理事長
- 平成25年11月 那珂川町長就任



第5回町議会臨時会

議長に

大金市美氏を選出

第5回町議会臨時会が11月18日に開かれ、議長の選挙が行われました。投票の結果、那珂川町第七代議長に大金市美氏が選出されました。



選挙管理委員会委員の選挙結果

選挙管理委員会委員の任期満了に伴い、9月議会定例会において、指名推選による選挙の結果、次の方が選挙管理委員会委員に就任しました。任期は11月28日から平成29年11月27日までです。

また、選挙管理委員会委員長には荒井進氏が就任しました。

選挙管理委員

荒井 進氏 (矢又) 委員長

菊池洋介氏 (小川)

荒井和夫氏 (健武)

山本一枝氏 (小川)



荒井 進氏



菊池洋介氏



荒井和夫氏



山本一枝氏

12月1日をもって民生委員児童委員が改選されました。

民生委員児童委員は、厚生労働大臣から委嘱され、生活に困っている方、児童・障害者・高齢者等で問題を抱えている方々に相談、助言、情報提供を行う皆さまの相談役です。困ったことがある場合は、地域の民生委員児童委員にご相談ください。

(敬称略)

氏名	担当地区	氏名	担当地区	氏名	担当地区
山田 豊子	新町上	岡 英一	久那瀬上	山崎 榮三	第2区下
鈴木 利一	新町下	天生目恵子	久那瀬下	眞保 真弓	第3区
星 洋子	室 町	小幡 君子	松 野	山本 一枝	第4区
海老澤 均	南 町	平塚 ふみえ	富山下	吉成 澄江	第5区
笹沼 之子	田町1	高野 洋子	富山上	川俣 勇也	第6区上
鶴澤 紘三	田町2	岡 かつ子	盛 泉	星 力	第6区下
吉成 啓二	田町3	岡本 輝	谷 川	鈴木 英一	第7区
大森美也子	田町4	小島 平	大内下	荒牧スミ子	第8区
田代 和男	片 根	笠井 英子	大内上	石澤 伸一	第9区
荒井美智子	健武下	斉藤源一郎	大那地	大野 幸一	第10区
田村 里子	健武上	屋代 康夫	大山田下郷下	塚原 ヤエ	第11区
星 千代子	矢又下	齋藤 洋子	大山田下郷上	板山 操子	第12区
武藤 正則	矢又上	屋代 博一	大山田上郷下	福島 恵子	第13区
星 光子	和見下	屋代 定	大山田上郷上	穴山きのい	第14区
小高 一男	和見上	関谷 洋子	小砂下	《主任児童委員》	
磯 芳江	小口下	藤田 亨	小砂上	高野 恵子	馬頭中管内
森 清一	小口上	田代 一清	第1区	岡 万里子	旧馬頭東中管内
和知 正子	北向田	森島 堅二	第2区上	沼田美佐江	小川中管内

◇問い合わせ 健康福祉課 ☎0287-92-1119 小川庁舎総合窓口課 ☎0287-96-2111

文化の秋を満喫して...

第9回 那珂川町文化祭



総合展



総合展

11月2日、3日の2日間、町総合体育館で文化の秋を彩る書道や文芸、写真などの様々な作品が展示され、大勢の見学者でにぎわいました。また、11月1日から7日にかけて南町で菊花展、11月2日から7日にかけて菊花盆裁展があじさいホール周辺で開催されました。9日には馬頭総合福祉センター集会所で邦楽民謡舞踊祭、17日にはあじさいホールで歌謡祭が開催され、出演者の皆さんは日頃の練習の成果を披露していました。



茶道部茶会



邦楽民謡舞踊祭



歌謡祭



菊花展



菊花盆栽展

日本で最も美しい村 小砂



苔玉作り

小砂地区が「日本で最も美しい村」に加盟したのを記念して、11月1日〜4日の4日間、よろこびの森・ヒロクラフト・てれんこ工房・希器の3カ所で「木の音 土の音 風の音」が開催されました。よろこびの森では3日にドングリ交流会の苔玉作り体験が行われ、約50名の方が参加しました。今年とれたドングリから芽が出た苗を元に、苔玉作りをしました。参加者の皆さんは、苔を丸く固める作業に苦戦していました。苔玉作りの後は、コナラの苗を仮植えました。この苗は大きく育てた後、来年里山に戻すそうです。そして昼食には、「小



陶器市

砂木タル米」がふるまわれました。藤田製陶所及び小砂焼きセンターでは、11月3日と4日に陶器市が開催されました。穏やかな秋空の下、地元の方による餅つきや模擬店なども並びました。町内外から多くの方が訪れ、様々な陶器をじっくり見て、吟味していました。



仮植え

第32回ゆりがねマラソン大会



古館橋から



スタート



選手宣誓



ゴール付近



表彰式



ゴール

県内外から429人が疾走!

第32回ゆりがねマラソン大会が11月17日に開催されました。遠くは宮城、千葉からの参加者も含め、429名のランナーが参加し、山村開発センターを発着点に馬頭市街地の特設コースを疾走し、沿道からは多くの声援が送られていました。競技終了後には、1999年世界陸上選手権セビリア大会で入賞し、2000年のシドニーオリンピックに出場したゲストランナーの高橋千恵美さんによるスポーツ教室が開催されました。念入りのストレッチ方法や、走るフォームなどについて実技指導があり、その後質疑において、マラソンを始めたきっかけや、日々の練習などについて丁寧にお話され、参加した皆さんは興味深く聞き入っていました。

第32回ゆりがねマラソン大会 町内の上位入賞者(敬称略)

- 3・5 km 中学生男子
第3位 菊池 琢水 (馬頭)
- 第2位 フライロン
カレン メイ(小口)
- 第3位 高見すなお (小砂)
- 5 km 中学生男子
第2位 市川 翔太 (健武)
- 第3位 磯 隼人 (小川)
- 5 km 一般男子
第3位 河和 健治 (盛泉)
- 5 km 一般女子
第3位 高見 春恵 (小砂)



高橋千恵美さんのスポーツ教室

あなたの税が未来を拓く

市町村税徴収強化月間2013冬

◆県内一斉の取組

納税の公平と税収の確保を図るため、11～12月を「市町村税徴収強化月間2013冬」として、栃木県との協働により、県内一斉に徴収の強化に取り組みます。

◆一人ひとりが那珂川町を支える

皆さんが納めた税金が那珂川町の行政サービスを支えています。納税しない人が増えると生活に必要な様々な事業が行えなくなります。

◆自主的な納付

那珂川町は、自主的な納税を期待しています。期限を過ぎても納付がない場合は財産の滞納処分（差押・公売など）をしなければなりません。差押財産の調査のため、滞納者の住居や事業所の搜索、自動車差押のためのタイヤロック（写真）をすることもあります。

滞納処分をしなくてもよいように、皆さんの自主的な納税をお願いします。

問い合わせ 税務課管理収税係 ☎0287-92-1120



那珂川町では税収確保に向け、次のような取組を行っています

- 納税相談** 町税を納期限内に納めることが困難な方の相談を受け付けています。
- 納税催告** 納期限を過ぎても納付がない方に対し、督促状・催告書等の送付、電話催告、自宅訪問、勤務先訪問を行います。
- 財産調査** 滞納者の財産について、官公署、金融機関、保険会社、通信機関等に対し調査を行います。
- 給与調査** 滞納者の給与を差押するため、勤務先に対し給与の調査を行います。
- 差押処分** 不動産・預貯金や生命保険、給与のほか、自動車などの差押を行います。差押後も納付されない場合、差押財産の公売・取立を行います。

農業用軽油免税証交付申請受付

免税証の交付を受けられる人

- 農業を営み農業用機械に軽油を使用する方
- 機械を使う作業全ての委託を受けて農作業を行い、農業用機械に軽油を使用する方

申請に必要なもの

- 420円（新規・更新のみ） ○印鑑
- 免税軽油使用者証
- 機械の詳細がわかるもの（新規・変更のみ）
- 免税軽油の引き取り等に係る報告書及び添付書類（納品書・領収書等）

※機械を使う作業全ての委託を受けて農作業を行う場合には、上記のものほかに次のものが必要になります。

- 農作業受委託に関する契約書の写し

受付日程及び場所

受付日：平成26年1月8日（水）～9日（木）
時間：午前9時～12時、午後1時～4時
場所：小川総合福祉センター
すこやか共生館 多目的集会室

問い合わせ

- ・農林振興課 ☎0287-92-1113
- ・矢板県税事務所 ☎0287-43-2173

☆コンポスト肥料・大特価販売中☆



FM栃木・レディオベリー
『那珂良しラジオ』絶賛
☆野菜 ☆花 ☆果樹
☆植木 ☆芝 ☆稲作
～『有機性堆肥』を作っています～
株式会社ピラミッド
那珂川町芳井4-35
☎0287-96-4550

有料広告スペース(申し込み☎0287-92-1114)

帝京大学経済学部地域経済学科と 相互協力協定を締結

那珂川町と学校法人帝京大学経済学部地域経済学科との間で、11月27日、商工会館会議室において「地域振興の調査研究に関する相互協力協定」が締結されました。

町では、地域資源を生かした産業の振興や町のイメージアップなどを目的に、今年度「ながわ元気プロジェクト連絡協議会」を発足しました。その協議の過程で「外側から町を分析することも必要である」との意見があり、帝京大学経済学部地域経済学科との間で連携についての協議



を重ね、今回の相互協定締結に至ったものです。

本協定により、町は調査研究の成果を地域活性化に活かす一方、同学科では学生が実践的で幅広い見識を現場体験により養うなど、相互補完・発展を目的とした学官連携が図られることとなります。

調印式で福島泰夫町長は「当町には豊かな自然をはじめ、馬頭広重美術館、国指定史跡、温泉郷、最近では温泉トラフグなど素晴らしい地域資源があります。町外から町を分析するため、地域経済学科からの協力は大きな効果を生むと期待しています」とあいさつ。同学科の溝尾良隆学科長は「地域経済学科が首都東京にあるのはおかしいと、3年前、宇都宮キャンパスに本学科が誕生しました。県内の自治体と初の協定締結となりうれしい。地域の活性化に役立てるよう、学生と一緒に全力で協力したい。」と話しました。

氏家税務署からのお知らせ

① 所得税・個人消費税・贈与税の確定申告の設置期間のお知らせ

会場 氏家税務署 2階大会議室
 期間 平成26年2月3日(月)～3月17日(月)
 (土、日及び祝日を除く)
 時間 受付 午前8時30分から
 相談 午前9時から午後5時まで
 ※申告書の作成には時間を要しますので、午後4時頃までにお越しください。なお、会場の混雑状況により、受付を早めに締め切ることがあります。

③ 消費税法改正のお知らせ

国税庁ホームページに、「消費税法改正のお知らせ(社会保障と税の一体改革関係)」の特集ページを設けておりますのでご覧ください。
http://www.nta.go.jp/shiraberu/ipp_anjoho/pamph/shohi/kaisei/201304.htm

② 平成26年1月から、記帳・帳簿等の保存制度の対象者が拡大されます

個人の白色申告者のうち前々年分あるいは前年分の事業所得、不動産所得又は山林所得の合計額が300万円を超える方に必要とされていた記帳と帳簿書類の保存が、これらの所得を生ずべき業務を行う全ての方(所得税の申告の必要がない方を含みます。)について、平成26年1月から同様に必要となります。記帳・帳簿等の保存制度や記帳の詳細は、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)に掲載されていますのでご覧ください。

農業所得用の収支内訳書、帳簿は、本庁税務課・小川庁舎総合窓口課の窓口にもありますのでご利用ください。

問い合わせ 氏家税務署 ☎028-682-3311

☆クリスマス会☆

12月18日(水) 10:30~11:30

定員: 15組程度

みんなでクリスマスを楽しみましょう。
サンタさんのプレゼントもお楽しみに。

☆フラワーアレンジメント教室☆

12月20日(金) 10:30~11:30

定員: 15組程度

講師: 小野里 優子さん

忙しい子育ての合間でも、花を目にすると心が癒されますね。年末年始に「花のある暮らし」を楽しみましょう。また、植物に触れることで豊かな感性を育みましょう。

◆子育て中のママ達と交流を楽しみたい。でも、どこへ行ったらいいの・・・とお悩みのお母さん。支援センターに来てみませんか？お母さん達の集まる場所として自由にご利用ください。子育て仲間をつくるために「子育てサークル」の活動を応援します。3組集まればサークルです。

どうぞ気軽にご利用ください。



センターは、

0歳から就学前のお子さんご家族の方が一緒に遊べる場所です。親子のふれあい、交流の場、育児相談、情報交換の場として気軽にご利用ください。

利用時間 月曜日~金曜日

9:00~17:00

◆行事への参加は、直接又は電話でお申し込みください。



☆繭玉飾りを作しましょう☆

1月10日(金) 10:30~11:30

定員: 15組程度

その年の豊作を祈願して作る繭玉飾りです。水木の枝にだんごをつけてお家に飾りましょう。昔はだんごを「どんど焼き」で焼いて無病息災を願って食べました。土地の伝統的な風習に触れてみましょう。

☆子ども新年会☆

1月15日(水) 10:30~11:30

定員: 15組程度

今年も一年を元気に過ごせるように身体によい抹茶を頂きます。抹茶のよい香りと甘いお菓子で新しい年をお祝いしましょう。

健康管理センターからのお知らせ

○きらきらベビークラス

(0歳~歩き出すまでの赤ちゃん和妈妈が対象です)

1月の内容は離乳食作りです。月齢別に、基本から応用まで楽しくおしゃべりしながら調理&試食をしませんか。ママ友作りの場としてもぜひご参加ください。作っている間、赤ちゃんは託児いたします。

日時 平成26年1月21日(火)

午前10時~11時30分

場所 健康管理センター

内容 簡単!楽しく!離乳食作り

講師 小室綾恵管理栄養士

持ち物 エプロン

☆マタニティクラス ~ハローベビー!~☆

1月の内容は助産師さんに聞く妊娠&出産のイロハ。妊娠中のトラブル、悩み、出産への不安、出産後はどうなるのかなど、和やかな雰囲気助産師さんとお話ししませんか。

日時 平成26年1月19日(日)

午前10時~11時30分

場所 健康管理センター

内容 妊娠・出産・産後のQ&A

持ち物 母子手帳

～がん検診推進事業クーポン券対象者の方へ～

クーポン券を利用して、婦人がん検診を受けましょう。

乳がん健診

●集団健診

日時 12月22日（日）受付 午前8時～10時 場所 健康管理センター

●個別健診

日時 12月18日（水）受付 午後1時～2時 場所 那須南病院

子宮頸がん健診

●集団健診

日時 12月22日（日）受付 午前8時～10時 場所 健康管理センター

●個別健診

日時 平成26年2月28日（金）まで
場所 指定医療機関（クーポン券と一緒に送付した通知をご覧ください）

※いずれも事前に申し込みが必要です。希望される方は必ず事前にお申し込みください。

申し込み・問い合わせ 健康管理センター ☎0287-92-1188

監査委員に岡洋一氏



監査委員の小沼功一氏が任期満了となることから、9月議会定例会において、新たに岡洋一氏（盛泉）が監査委員に選任同意されました。
任期は11月28日から平成29年11月27日までです。

保健師のいきいき通信 口腔の健康・ケア

健口の必要性と効果について

「8020運動」という言葉を聞いたことはありませんか。80歳になっても、健康な自分の歯を20本残しましょうということなのです。

今月は、お口の健康について考えていきましょう。（健口とは、口の機能が健康であることです）

●**お口の健康を保ちましょう**
しっかり噛めて、食事をおいしく食べられるのはとても楽しいことです。口を開け、会話し声を出して笑うと心も体も爽快です。しかし口の健康が保たれていないと、食べる楽しみがだんだん減り、人との交流も少なくなってしまう。また栄養状態も悪くなり元気に活動することができなくなります。



●よく噛んで食べましょう

健口は全身の健康にも影響するので、日頃の口の手入れと、よく噛んで食べることを習慣にすることが大切です。よく噛んで食べることは、

脳を刺激して認知症の予防になり、口の手入れは、歯の病気や口臭を防ぎます。さらに舌や頬などの筋肉を鍛えると飲み込む力を高め、食べ物を気管に飲み込むことで起こる肺炎も防ぎます。

①嚥下障害：食べる時むせかえることなどはありませんか。水や食べ物が飲み込めなくなったり、誤って気管に入ったものを吐き出せなくなることです。

②誤嚥性肺炎：飲み込む能力が衰えたところにお口の汚れ、虫歯や歯周病の放置により繁殖した細菌が飲食物とともに肺や気管に入って発症します。

●口の機能を高めましょう

高齢になると、歯ぐきが萎縮し、歯の根っこが出てくる症状が多くなります。そこを放っておいたり、強い力で歯磨きすると歯ぐきの部分が

削られてゆき、冷たいものがしみたり痛みを感じたりする原因になるのです。また入れ歯を入れている人は、残存歯と入れ歯の間が不潔になりむし歯になりやすくなります。



★今までの生活を振り返り、お口の健康を心掛けましょう。

①毎食後に歯磨きを行いましょう↓歯ブラシは小さめで柔らかいものを使いましょう。フッ素入りの歯磨き粉を使用するとむし歯の発生・進行を予防できます

②しっかりよく噛んで食べましょう

③かかりつけ歯科医をもって、定期的に歯科健診を受けましょう

次回はお口の健康を保つための実際のケアやお口の運動についてご紹介します。

地域包括支援センター
0287（96）2161

おめでとうおめでとう

関東管区内交通安全教育
コンクールで優秀賞受賞

第9回関東管区内交通安全教育コンクールが11月21日、前橋市で開催され、栃木県代表の那珂川警察署チームが優秀賞を受賞しました。

町交通安全教育指導員・葛西京子さんが演じる高齢者「おヨネさん」が試みる危険な斜め横断を同署交通課の大内洋平巡査長がその危険性を指摘し、交通ルールを守るよう指導するものです。



大内洋平巡査長 葛西京子指導員

ユーモアを交えながら分かりやすく高齢者の交通安全を訴える2人の発表は、会場を大いに盛り上げるなど、審査員からも高い評価を受けました。

料理マスタース
ブランドに認定



野口勝明社長 小林博社長

農林水産省の料理人顕彰制度である「料理マスタース」を支援する「料理マスタースサポーターズ倶楽部」が、日本の農林水産物の生産物の付加価値化への取組に対して認定を行う「料理マスタースブランド認定コンテスト東北大会」が11月25日、盛岡市で開催されました。

この大会には東北6県と栃木県から35点が出品され、その内5点が認定を受けました。那珂川町からは有限会社林屋川魚店（小林博社長）と株式会社夢創造（野口勝明社長）の2社が参加し、両社の

商品とも料理マスタースブランド認定品に選ばれました。林屋川魚店は体長約10cmのアユをオリーブオイルに漬けて低温で煮込んだ「オイルスウィートフィッシュ」、株式会社夢創造は宇都宮餃子とのコラボレーション商品の「温泉とらふぐクラゲン餃子」を出品し、地元の川魚や海なし県でトラフグを商品に使った点などの独創性が高く評価されました。

マーチングバンド
関東大会で銅賞を受賞



和田峻輔さん

第48回マーチングバンド・カラーカード関東大会が11月9日、埼玉県で行われ、マーチングバンド部門高等学校の部（小編成）に矢板中央高等学校吹奏楽部の一員として和田峻輔さん（小川）がパーカッション担当で出場し、見事銅賞を受賞しました。

栃木県知事表彰
名誉会長表彰を受賞

11月21日、県総合文化センターで開催された第51回栃木県統計大会において、統計調査員に従事された永年の功績により、露久保一夫さん（大内）が県知事表彰を受賞されました。同じく薄井邦子さん（健武）が県統計協会名誉会長表彰を受賞されました。



薄井邦子さん



露久保一夫さん

学校教育支援ボランティアに
県教育委員会より感謝状

長年、馬頭小学校の総合的な学習時間に、田植え・稲刈

り指導や水田管理など、ボランティア活動を行ってこられた佐藤和男さん（馬頭）に、11月5日、栃木県教育委員会より学校教育支援ボランティア感謝状が贈呈されました。



佐藤和男さん

青少年健全育成で
善行表彰を受賞

浄法寺大日堂の鐘つきの世話人を長年務められ、那須小川まほろば太鼓保存会の会長でもある増子育男さん（浄法寺）は、11月16日、青少年健全育成の功績により、社団法人日本善行会から善行表彰を受賞しました。



増子育男さん

〜深まる秋を楽しもう〜

第10回 広重紅葉まつり

鮮やかに色づいた紅葉を楽しんでもらおうと11月17日、町商工会まちづくり委員会主催「第10回 広重紅葉まつり」が馬頭商店街を会場に開催されました。歩行者天国となった商店街の通りでは様々なアトラクションが催されたほか、商店街の商店など44店舗がそれぞれのサービスを展開しました。今年はずりかねマラソンが同日開催だったこともあり、金子酒造の酒蔵を利用した酒蔵コンサートや、町そば生産組合による新そば感謝祭では、より大勢の人が訪れ終日にぎわいを見せました。また、同会場では八溝ししまるのPRに「ししまる餃子」も販売されていました。



地元名産物出店の様子



北村竜司さん
柏木美絵さん
歌謡ショー



「ししまる餃子」販売の様子



酒造3大

コンサート



馬頭高校水産科の生徒による
金魚すくい



マイ・チャレンジ



烏山消防署小川分署

小川中学校では、「マイ・チャレンジ」活動を実施し、2年生52名が18事業所で職業体験をしました。11月2日から8日のうち、5日間に渡る勤労体験学習を通して、社会生活を営む上で必要なマナーやルール、言葉づかい等の机の上では学ぶことのできない貴重な体験に真剣に取り組んでいました。



小川図書館



特別養護老人ホームかたくりの郷



西宝寺



又ヴォラーリ



茅葺古民家まつり

ふるさとの森公園内の茅葺屋根の古民家周辺で11月9日、「茅葺古民家まつり」が行われました。

そば所ふれあいの舎では、今年の新そばが提供され、訪れた皆さんは次々とそばを注文していました。

古民家では、オカリナ演奏や「かたりべ」による民話も披露され、古民家の風情を味わっていました。

また、広場には鮎の塩焼きや焼きそばなどの模擬店も出店されました。その周辺では竹細工教室や「まほろば太鼓」の演奏、抽選会なども行われ、参加した皆さんは晩秋のひとつときを楽しんでいました。

美寿々会まほろばがたり発表会
花えめのひびき

民話集「まほろばの里のむかし 八溝路物語」の発刊を記念してまほろばがたりのチャリティー発表会が11月10日に馬頭総合福祉センターで行われました。まほろばがたりは「地元の話を地元の言葉で」というキャッチフレーズにして活動している民話の会です。

第1部では11名の会員の方々が八溝にまつわる話など様々な語りが披露され、第2部ではゲスト出演の美寿々すみ子さんの唄語りがありました。会長の渡辺さんは「八溝地域のことを知るためにも多くの人に民話集を読んでほしい」と話しました。



東日本大震災被災動物
チャリティー演劇公演

小川小学校、小川南小学校、薬利小学校の3校統合交流事業として、11月13日に東日本大震災被災動物チャリティー演劇鑑賞会があじさいホールで行われました。

3校代表の6名の生徒による「鼓動」の朗読の後、NPO法人犬猫みなしご救援隊代表の中谷さんのトークショー、そしてムカシ玩具 舞香さんによる「置き去りにされた命「ハル」」(警戒区域に残されたある犬の話)の公演がありました。

午後の一般対象公演で集められた寄付は犬猫みなしご救援隊の動物の Ersatz等に充てられます。

ホンモロコ水揚げ

那珂川町ホンモロコ研究会によるホンモロコの水揚げ作業が11月15日に行われました。

ホンモロコは関西では高級魚として扱われており、休耕田で養殖することができると同研究会では2年前から養殖しています。今回の水揚げでは417キロ捕獲されました。

水揚げには、池から抜いた水と一緒に排水管から流れてくるホンモロコを網で捕獲し、バケツに入れました。川和義夫会長は、「今年は養殖もうまくいき、多くのホンモロコが育ちました。町のブランドとして早く安定生産につなげたい」と話しました。なお、ホンモロコは町内の旅館や居酒屋などで食べることができます。



那珂川町夢まつり実行委員会、同町商工会主催の「那珂川町夢まつり冬の部」と「商工会わくわく感謝祭」が11月23日にすこやか共生館南側特設会場で行われました。

会場では、ココア・お茶・わたあめが無料でふるまわれ、ダルマ市やお楽しみ抽選会、そしてフリーマーケットとして多種多様な店舗が並びました。芸能発表会では、お囃子やよさこい踊り、まほろば太鼓などの様々な発表が行われ、二度にわたって行われたミニ上棟式には会場中のお客さんが集まり、大人から子どもまで楽しめるイベントとなりました。

那珂川町夢まつり〈冬〉
商工会わくわく感謝祭同時開催



午後6時から、夏の花火とは一味違う澄んだ冬空に咲く「冬の夢花火」が那珂川河川敷より打ち上げられました。この冬の夢花火は、募集したメッセージと共に花火が打ち上げられ、会場周辺のみ聞くことができる特設FMラジオで放送されました。そして町内の小中学生から集められた「ぼく・わたしの夢」と、町内外から集められたメッセージが紹介されました。勤労感謝の日に因んだお孫さんからお爺ちゃんへの感謝の気持ちや、娘さんから亡くなったお母さんへの思い、旦那様から奥様への思いなど、それぞれの思いを込めた世界にひとつだけの花火が素敵にBGMと共に次々と冬の夜空へ打ち上げられました。



古の那須に想いを馳せて

「東山道駅路でつなぐ下野と那須」事業の一環として、11月24日、特別記念講演会と「まほろばテント村」が小川総合福祉センターあじさいホール周辺で行われました。

テント村では地元特産品などを販売し、砂金採りやハンコ作りなどを体験していました。また、まほろば太鼓等の演奏もありました。

講演会では、韓国・威徳大学校博物館の朴洪國館長が「韓国新羅の石造物」の話をされました。新羅人の石造物の技術は8〜9世紀に非常に高い水準に達していたとのことで、参加した約240人の皆さんは古代新羅の話に耳を傾け、那須国造碑などの故郷に想いを馳せていたようです。

一般国道293号馬頭バイパス
ブレ開通記念イベント

一般国道293号馬頭バイパスの開通前に、11月26日「馬頭バイパスブレ開通記念イベント」が川崎カーブ付近の未供用区間で行われました。イベントには馬頭小学校6年生の児童約60人が参加し、事業内容・工事の説明などを受けた後、実際に油圧ショベルやタイヤローラーなどの重機の試乗体験をしました。

また、児童たちが思い出アトとして事前にアルミ板へ描いた絵の前で「なかちゃん」や「とちまるくん」と一緒に記念撮影をしました。最後に、道路の舗装の上にチョークで直接絵を描き、普段道路の上ではできない経験を楽しんでいました。





図書館コーナー



ホームページ <http://www.town.tochigi-nakagawa.lg.jp/40library/index.html>

小川図書館

JVCのおはなし会

- ・12月21日(土) 午後2時～
- ・場所 小川図書館 絵本コーナー
ジュニアボランティアクラブの方たちが、たのしい紙しばいや絵本を読んでもくれます。
おはなしの後は、折り紙をしてあそびましょう。

小川おはなし会

- ・平成26年1月11日(土) 午前10時30分～
- ・場所 小川図書館 絵本コーナー
おはなしじょうずなボランティアさんが昔ばなしの絵本や紙しばいを読んでもくれます。
おはなしの後は、羽子板を作ります。

馬頭図書館 12月16日～1月15日のお休み

開館時間	日	月	火	水	木	金	土
平日 午前9時30分 ～午後6時		12/16	17	18	19	20	21
土日 午前9時 ～午後5時	22	23	24	25	26	27	28
☎0287-92-5015	29	30	31	1/1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15			

小川図書館 12月16日～1月15日のお休み

開館時間	日	月	火	水	木	金	土
平日 午前9時30分 ～午後6時		12/16	17	18	19	20	21
土日 午前9時 ～午後5時	22	23	24	25	26	27	28
☎0287-96-2335	29	30	31	1/1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15			

馬頭図書館

高校生ボランティアのおはなし会

- ・12月15日(日) 午後2時～
- ・場所 馬頭図書館 児童室
馬高ボランティア部の方たちが、たのしい紙しばいや絵本を読んでもくれます。
おはなしの後は、クリスマスの飾りをつくりまします。

たまごのクリスマスおはなし会

- ・12月19日(木) 午前10時30分～
- ・場所 馬頭福祉センター 和室
おはなしグループたまごのクリスマスおはなし会。
人形劇「3匹のこぶた」、絵本の読み聞かせ、紙しばい、手あそびのほか、サンタさんが来て、素敵なプレゼントをくれるよ！親子で一緒に過ごしてください。

工作教室「門松を作ろう」

- ・12月26日(木) 午前10時～正午
- ・場所 馬頭図書館 視聴覚室
- ・ペーパークラフトで門松を作ります。
- ・募集人数 15名(先着順)
- ・参加費 無料
- ・申し込み
馬頭図書館・小川図書館のカウンターか、電話で馬頭図書館まで(☎0287-92-5015)
- ・小さな子は、保護者と一緒に来てください。



読書会

- ・平成26年1月8日(水) 午後1時30分～
- ・場所 馬頭図書館 視聴覚室
テキスト「何者」 朝井リョウ/著

婦人ボランティアのおはなし会

- ・平成26年1月11日(土) 午後2時～
- ・場所 馬頭図書館 児童室
おはなしじょうずなボランティアさんが昔ばなしの絵本や紙しばいを読んでもくれます。おはなしの後は、手作りコマを作って遊びまします。

19,245円 益子建設・関東フーズ 合同ゴルフコンペ様	10万円 藤田甲子次様 (谷川)	○福祉基金へ まほろばがたり様	10万円 笹沼喜一様(小砂)	58,121円 民話美寿々会	10万円 高野徹也様 (健武70回)	2万円 益子和弘様	○社会福祉協議会振興基金へ	8千円 匿名(469回)	○社会福祉協議会善意銀行へ	10万円 堀江陸生様(馬頭)	○図書館へ	10万円 堀江陸生様(馬頭)	○教育文化基金へ	10万円 高野徹也様 (久那瀬)	○奨学基金へ	打田武一様(馬頭)	○馬頭小学校へ 帽章47個	寄贈「11月20日受付分まで」 ありがとうございます
------------------------------------	------------------------	--------------------	-------------------	-------------------	--------------------------	--------------	---------------	-----------------	---------------	-------------------	-------	-------------------	----------	------------------------	--------	-----------	------------------	-------------------------------

広報文芸

俳句

特売の秋刀魚で済ます夕餉かな
 秋の灯や若き日映す伊豆の宿
 山柿のびつしり村をかがやかす
 大鯉の影くろくろと水澄めり
 月影をふるはす程の虫の声
 葉を落しきつたる櫛瘦せにけり

三輪 永森 悦子
 久那瀬 堀江 直子
 小川 和泉 澄雄
 松野 大高 松竹
 馬頭 長山紀美子
 松野 横山 義夫

短歌

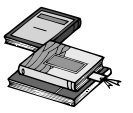
子に送る里芋洗い陽に干せば故郷の色表皮に滲む
 靴磨きしつつ戦後を思い出す忘れかけてた「靴みがきの歌」
 一人居の媼は北の都市に住む子に従いて移りゆきたり
 旅先に妻のもとめし冬桜白き花びら紅さして咲く
 山間の里ゆたかさ田園の黄金の穂波おもおも垂るる
 福島の山に太陽いま沈む北へ流れる雲ひとしきり

小川 古澤 實
 小川 平澤 照雄
 恩田 上杉 里子
 盛泉 佐藤 茂
 山口 影沢 よし
 大内 薄井 キイ

川柳

過疎暮らし不意の客には冷凍庫
 交通のルール忘れた老いの足
 祝うべき親の長寿に子は病氣
 悲しみはいつも突然やってくる
 添削の師の人柄があたたかい

大山田下郷 佐藤 有紀
 小砂 笹沼 季子
 小川 平澤 照雄
 薬利 大嶸 克明
 谷田 岡崎 甫子



新着図書

那珂川町 図書館

一般書

『黒田官兵衛 知と情の軍師』 『十二支のおやこえほん』



童門 冬二／著
 日本一頭脳の鋭い男として信長・秀吉・家康の3人にも警戒されたと言われる、稀代の軍師、黒田官兵衛の実像に迫った冊。



高島 純／文
 十二支の親子の、楽しく心あたたまるおはなしがたっぷり。
 ぐすっぐふふと笑った後に、笑顔が広がる絵本です。

- ◇ 『まぼろし 駅前狂騒曲』 三浦 しをん／著
- ◇ 『名もなき日々を』 宇江佐 真理／著
- ◇ 『はなとゆめ』 冲方 丁／著
- ◇ 『雀蜂』 貴志 祐介／著
- ◇ 『大江戸ドクター』 和田 はつ子／著
- ◇ 『疾風ロンド』 東野 圭吾／著
- ◇ 『世の中それほど不公平じゃない』 浅田 次郎／著
- ◇ 『ガンコロリン』 海堂 尊／著
- ◇ 『村上海賊の娘』 和田 竜／著
- ◇ 『辞書の仕事』 増井 元／著
- ◇ 『エネルギーを選ぶな』 小澤 祥司／著
- ◇ 『ありがとう！ わさびちゃん』 わさびちゃん／著
- ◇ 『面接の質問「でた順」50』 渡辺 茂晃／著
- ◇ 『ラクチン安心妊婦ごはん』 たまごクラブ／編
- ◇ 『ヤッホーホイホー』 スズキ コージ／著
- ◇ 『だるまちゃん・りんごんちゃん』 かこ さとし／著
- ◇ 『おかあさんの顔』 ロディ ドイル／著
- ◇ 『ルルとララのクリスマス』 あんびる やすこ／著
- ◇ 『いちばんでんしゃのうんでんし』 たけむら せんじ／著
- ◇ 『くしかつさんちはまんいんです』 岡田 よしたか／著
- ◇ 『おつかいくん』 鈴木 のりたけ／著
- ◇ 『うまくなる少年野球』 田中 顕／著
- ◇ 『ハッピー＆ラッキーうらな入門』 絹華／著
- ◇ 『動物を守りたい君へ』 高槻 成紀／著
- ◇ 『人権は国境を越えて』 伊藤 和子／著

紙面の都合上、新着資料の紹介は、一部のみとなっております。
 図書館ホームページから、新着図書の検索ができますので、ご利用ください。
<http://www.e-toshok.com/nakasawa/pc/p00301.aspx>

**とちぎ難病相談支援センター
医療相談のお知らせ**

日時 ①1月11日(土)
午前9時30分～12時30分
②1月15日(水)
午後1時～4時

会場 とちぎリハビリテーションセンター 1F 相談室

対象疾患
①免疫系疾患(ベーチェット病、全身性エリテマトーデス、多発性筋炎、皮膚筋炎、シェーグレン症候群、成人スティル病、大動脈炎症候群(高安病)、ビュルガー病(バージャー病)、結節性動脈周囲炎、ウエゲナー肉芽腫症、アレルギー性肉芽腫性血管炎、悪性関節リウマチ、側頭動脈炎、抗リン脂質抗体症候群)
②聴覚・平衡機能系疾患(メニエール病、突発性難聴、遅発性内リンパ水腫、特発性両側性感音難聴)

担当医師
①自治医科大学附属病院
アレルギー・リウマチ科
長嶋 孝夫 医師
②自治医科大学附属病院
耳鼻咽喉科 中村 謙一 医師

申し込み先・問い合わせ
とちぎ難病相談支援センター
☎028-623-6113

**「人権講演会in芳賀」
開催のお知らせ**

日時 1月18日(土)
午後2時～3時45分
(開場:午後1時30分)

場所 芳賀町民会館 ホール

講演 演題「歴史の中の人権」
講師 井沢 元彦氏(作家)

その他 入場料無料、事前申し込み不要、手話通訳、要約筆記有り。
※駐車場には限りがありますので乗り合わせ、公共交通機関等を御利用ください。

問い合わせ 県人権施策推進課
☎028-623-3027

**喜連川社会復帰促進センター
参観募集のお知らせ**

日時 1月30日(木)
午後1時30分～3時

場所 喜連川社会復帰促進センター

募集人数 70名

申込方法 往復ハガキの往信面に参加を希望される方の住所、氏名、年齢、郵便番号を記入し、返信面に代表者の方の住所、氏名、年齢、郵便番号を記入の上、下記送付先までお送りください。応募多数の場合は、抽選とさせていただきます。

送付先 〒329-1493
さくら市喜連川5547 喜連川社会復帰促進センター庶務課
※1月16日(木)必着

問い合わせ 喜連川社会復帰促進センター ☎028-686-3111

**第1回 町民スキー教室
参加者募集のお知らせ**

日程 1月18日(土)

集合場所 山村開発センター
(小川体育館も経由します)
午前6時出発

会場 会津高原だいくらスキー場

募集人数 40名

※定員になり次第締切。中学生以下は保護者の同伴が必要です。

参加費 大人 2,500円
小人(中学生以下) 1,000円

申込締切 1月10日(金)

問い合わせ・申し込み
生涯学習課 ☎0287-96-2116

**借金問題相談窓口
のお知らせ**

個人の秘密は堅く守られます。必要に応じ法律専門家を紹介しますので「お気軽に」お電話ください。

相談方法 電話または面談

相談受付日時 平日午前8時30分～正午、午後1時～4時30分

費用 無料

問い合わせ 関東財務局宇都宮財務事務所 ☎028-633-6294

**平成26年
成人式のご案内**

町では、成人を迎えられたみなさんの新しい門出をお祝いする「成人式」を挙行いたします。人生で一度しか経験できない成人式。ぜひご出席いただきますよう、ご案内申し上げます。

日時 1月12日(日)
午前10時～正午
(受付:午前9時～9時40分)

会場 小川総合福祉センター
あじさいホール

※新成人のみみなさまへ
対象者(平成5年4月2日～平成6年4月1日までに生まれた方)には、案内状を送付しています。届いていない場合は、下記までお問い合わせください。

問い合わせ
生涯学習課 ☎0287-96-2116



**「いきいきチャレンジ」
参加者募集のお知らせ**

期日 2月8日(土)
～2月9日(日)の1泊2日

内容 鮭飯と漁師鍋づくり、塩づくり・つば焼きいも、ふれあい交流創作活動(竹細工、貝細工、サンドブラストグラスづくり)

募集人数
栃木県民 約50名(大人の方のみ)

基本参加費 5,200円
※選択活動によっては別途料金がかかります。

締切り 1月14日(火)

申し込み・問い合わせ
〒311-1412 茨城県鉾田氏玉田336-1 とちぎ海浜自然の家
☎0291-37-4004

那珂川町ケーブルテレビ 番組タイムスケジュール

時間	番組名
5:30	NewsなかがわTOWN
6:00	文字放送
6:30	
7:00	NewsなかがわTOWN
7:30	文字放送
8:00	アグリネット
8:30	
9:00	NewsなかがわTOWN
9:30	文字放送
10:00	栃木県提供番組
10:30	
11:00	NewsなかがわTOWN
11:30	文字放送
12:00	
12:30	NewsなかがわTOWN
13:00	企画番組・文字放送
13:30	
14:00	文字放送
14:30	
15:00	NewsなかがわTOWN
15:30	文字放送
16:00	
16:30	
17:00	
17:30	赤ちゃんがいっぱい
18:00	歴史的建造物を科学する
18:30	企画番組・文字放送
19:00	
19:30	NewsなかがわTOWN
20:00	栃木県提供番組
20:30	
21:00	薬草日記
21:30	NewsなかがわTOWN
22:00	企画番組・文字放送
22:30	
23:00	NewsなかがわTOWN
23:30	文字放送
0:00	
0:30	
1:00	NewsなかがわTOWN
朝まで	文字放送

【お知らせ】

都合により予告なく番組を変更することがあります。電子番組表（リモコンの「番組表」ボタン）での確認をお願いします。
問い合わせ：☎0120-227-445

★ケーブルテレビ企画番組

日付	番組名
12/9~12/15	ハロー!! 元気っ子
12/16~12/22	放射性物質と食に関する理解促進セミナー
12/23~12/29	那珂川町第九を歌う会 発表会
12/30~1/5	みんなで子育て わんぱく広場 総集編

ケーブルテレビ公開 町民カラオケ大会開催 ～うた那珂カラオケのど自慢～

日時 1月26日（日）

午後2時～

会場 馬頭総合福祉センター集会所

募集人員 10名

出場資格 那珂川町民で中学生以上の個人またはグループ

参加の条件

- ①歌詞を見ないで歌える方
- ②CD等の音源を事前提出できる方
- ③アマチュアの方
- ④会場まで自力で来られる方

参加費用 無料

公開放送 カラオケ大会はケーブルテレビで録画し、後日企画番組として放送します。

申込方法 申込書に記入の上、音源を添えてケーブルテレビ放送センターに提出。

申込用紙 放送センター、役場本庁舎、小川支所、山村開発センター、小川公民館にあります。

申込締切 1月20日（月）

※ゲスト出演もあります。

問い合わせ

ケーブルテレビ放送センター

☎0287-92-1121

防災電話3-92-1121



県立なす風土記の丘資料館 冬季企画展および関連イベント のご案内

●冬季企画展「干支の考古学一年を考古学する」

私たちの生活にとっても身近な「干支」の由来を分かりやすく紹介するとともに、平成26年の干支である「ウマ」を取り上げ、ウマと人との関わり合いを紹介します。

会期 1月19日（日）まで

開催場所 県立なす風土記の丘資料館
観覧料金 一般100円、学生50円、中学生以下無料

休館日 月曜日（祝日開館）、祝日の翌日、年末年始（12月28日～平成26年1月4日）

●考古学講座第6回 なす風土記塾

演題 「干支の考古学」

講師 片根義幸（当館主任学芸員）

日時 1月18日（土）

午後1時30分～3時

※冬季企画展のギャラリートークを含みます。

開催場所 当館講堂 参加費 無料

※12月中の毎週土・日曜日は勾玉づくりができます。1月中の毎週土曜日は勾玉づくり、毎週日曜日はトンボ玉づくり（1日10名程度）ができます（イベント開催日は除く）。参加費は無料です。

申し込み・問い合わせ

県立なす風土記の丘資料館

☎0287-96-3366 FAX 0287-96-3340

平成25年工業統計調査 を実施します

●平成25年工業統計調査は、製造業を営む従業員4人以上の全ての事業所を対象に、平成25年12月31日現在で実施します。

●記入いただいた内容は、統計以外の目的に使用することは絶対にありませんので、安心して御回答ください。

問い合わせ 企画財政課

☎0287-92-1114

水道管の凍結防止、対策はお済でしょうか？

次のような場所は特に水道管が凍りやすいので凍結防止対策をしてください。

1. 「むき出し」になっているところ
2. 建物の北側で、日の当たらないところ
3. 風当たりの強いところ



【凍結防止対策】

●保温しましょう

「むき出し」になっている水道管や蛇口に、保温材や毛布などを巻きつけ、ビニールで雨などにぬれないようにして保温しましょう。

また、メーターボックス内には、発泡スチロール製の保温材や布切れなどをビニール袋に詰めて入れてください。

●水抜き栓を締めましょう

蛇口を開け、「水抜き栓」をキッチリ締め、水が出なくなれば完了です。

●電熱ヒーターの点検をしましょう

電源は入れましたか？耐用年数は過ぎていませんか？説明書をよく読み点検してください。

【凍結した場合】

●ぬるま湯をかけましょう

蛇口が凍ったときは、上からタオルなどをかぶせて、ゆっくりとぬるま湯をかけてください。

【破裂した場合】

●町指定給水装置工事業者に修理を依頼しましょう

メーターボックス内にある止水栓を締めて町指定給水装置工事業者に修理を依頼してください。工事費用は使用者負担ですが、漏水により水道料金が急増したときは、減免措置に該当する場合があります。上下水道課に連絡してください。

水はかぎりある資源です、節水にご協力ください。

【問い合わせ】 上下水道課 ☎0287-92-2002

新春賀詞交歓会 開催のお知らせ

平成26年の新春を迎えるにあたり、那珂川町町内関係者が一堂に会し、賀詞交歓を行うとともに、那珂川町及び関係機関・団体等の発展を祈念することを趣旨として、町、議会、商工会、観光協会、森林組合、農協の関係6団体共催により、賀詞交歓会を開催いたします。町民の方どなたでも参加できますので、ご希望の方は、**12月20日（金）**までにお申し込みください。

日時 1月7日(火)午後4時～

場所 JAなす南グリーンパル

会費 2,000円(会費は申込み時に納入してください。納入された会費はお返しできませんので、予めご了承ください。)

申込方法 申込書に会費を添えて、次のいずれかの窓口にお申し込みください。

- ①役場総務課 ②役場小川庁舎総合窓口課 ③那珂川町商工会 ④那珂川町観光協会 ⑤那須南森林組合 ⑥那須南農協本店

※申込書は各窓口にあります。

問い合わせ 那珂川町役場総務課

☎0287-92-1111

県道全面通行止めのお知らせ

一般県道 矢又大内線 那珂川町矢又地内において、道路工事に伴う県道の通行止め規制及び代替道路への迂回を実施しています

路線名 一般県道 矢又大内線

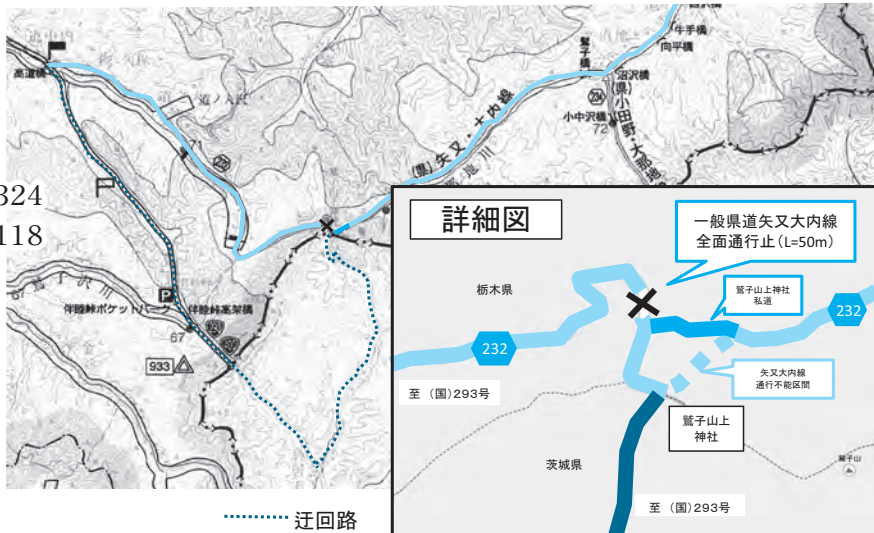
規制箇所 地図のとおり

規制時期 11月18日～12月27日

問い合わせ

烏山土木事務所 ☎0287-83-1324

建設課 ☎0287-92-1118



那珂川町の文化財シリーズ
銀座を支えた 関東化粧煉瓦株式会社小砂工場

現在、馬頭西小学校がある場所には大正8年（1919）から昭和2年（1927）まで「関東化粧煉瓦株式会社小砂工場」がありました。同工場では道路の舗装や建物の外壁に使われていた「化粧煉瓦（タイル）」や「舗道煉瓦」を製造していました。

当時、建築材料として普及していた化粧煉瓦の需要が増大していました。そこで、東京市京橋区（現東京都中央区）に本社があった関東化粧煉瓦株式会社が、江戸時代に鉄製大砲を造る反射炉に使用された、耐火煉瓦の陶土を産出していた小砂に目をつけ、大正8年に小砂工場を設立することになりました。

大正9年10月より、川西町（大田原市川西）にあった川西発電所から電力の供給を受け、近代的な設備を誇る工場として、同年11月29日に創業を始めます。会社の電力使用により、小砂地区は町内でも比較

的早く、一般家庭に電灯がともりました。

創業当初は経営が順調に進んでいたようですが、大正13年の営業報告書では「修繕用の需要が中心で、依然として不振の状況である」と記され、生産は停滞していたようです。

ところが、大正12年9月1日に起きた関東大震災で道路が破壊され、その復旧に舗道煉瓦が注目されました。不燃道路の建設を目的に、東京市道路局試験所の検査において、交通量が多い都市部の舗装材として好成績を収めました。このことが大正14年の営業報告書にみられ、「舗道煉瓦が好評で大量生産体制をとり、業績も伸びた」と記されています。舗道煉瓦は当時、東京の中心であった銀座周辺の道路に使われたといえます。

しかし、同じ時期に東京八王子で同種の煉瓦工場が操業し、消費地が競合したこと、小砂工場の製品は氏家駅までの



関東化粧煉瓦株式会社小砂工場

馬頭郷土資料館

学芸員 金子智美

約25kmを馬車で運び、東京までは鉄道輸送であったため輸送費が高み、コスト高になったことで、他社の製品には太刀打ちできませんでした。また、地元の古老によると、大正15年頃の工場では焼成された製品の3分の1は不良品であったといえます。そして金融恐慌を迎えた昭和2年、とうとう工場は解散に追い込まれてしまいました。

来年1月13日まで第16回企画展「烈公と小砂焼」の展示を行っています。関東化粧煉瓦株式会社の製品も紹介いたしますので、ぜひご来館ください。

うぶごえ

(氏名)	(父母の名)	(住所)
星 心結奈	昭一	久那瀬
平山 紗来	克成	富山
岡 夢人	大貴	富山
大場 千愛	彩華	大内
小泉 唯翔	俊克	小川
佐々木友香	恵一	小川
高瀬 悠	篤弘	谷田

おくやみ

(氏名)	(年齢)	(住所)
堀江孝四郎	(86)	馬頭
斎藤金次郎	(81)	馬頭
市村 勇	(73)	馬頭
益子 榮	(94)	健武
益子ヤス子	(68)	健武
秋田 忠重	(95)	健武
星 富紗子	(73)	久那瀬
小室 市江	(60)	松野
平山 シゲ	(83)	富山
齊藤ハルイ	(88)	谷川
藤田 フミ	(100)	谷川
大金 イチ	(98)	大山田上郷
菊池 フミ	(80)	大山田上郷
加藤 文夫	(50)	大山田上郷
田所 平	(70)	小川

12月1日現在の人口
(住民基本台帳)

男	9,214人 (-6)
女	9,142人 (-15)
計	18,356人 (-21)
世帯数	6,121 (-1)

()内は前月との比較

川上 千代 (89) 小川
秋元喜代子 (89) 小川
平野 サキ (90) 谷田
伊藤 昭治 (84) 白久
阿久津照光 (73) 白久
福田 祐司 (98) 浄法寺

掲載は希望者のみです。
10月21日～11月20日
受付分 敬称略

「ペット霊園那須烏山」
緑に囲まれた墓地公園・広々とした安らぎの園

☆火葬(最新ペット専用火葬炉)完備 ◎年中無休
☆合同墓地・個別墓地・納骨堂完備 ◎予約制

※小動物から超大型犬(40kg以上)

〒321-0526 那須烏山市田野倉660-1
フリーダイヤル 0120-82-3391
(代表取締役 塩野目省三)

http://www.petreien-nasukarasuyama.com/

有料広告スペース(申し込み ☎0287-92-1114)

広報 Koko Gallery
展示室

第99回

企画展 ゲルト・クナッパ―回顧展

陶芸家ゲルト・クナッパ―氏(1943~2012)は日本文化とドイツ文化の融合した作品を制作し多くのファンを魅了しました。

独創的な作品は時に日本人が制作した以上に日本的な作品に仕上げ、温厚な人柄は多くの日本人の心を惹きつけました。クナッパ―氏は1943年ドイツのヴッパータールに生まれ、15歳頃より陶芸教室や絵画教室で学び、ヨーロッパを中心に研修旅行を続け、後に小アジア、インド、カナリア諸島、西インド諸島を旅行しアメリカ合衆国のニューアーク美術館で作陶を学び、ニューヨークやアラスカ、各都市を訪れ美術活動を行い、1967年に日本に来日し瀬戸の鈴木清々氏に師事しました。翌年から島岡達三氏の援助を受け益子で作陶を修行します。その才能は早くから開花し1971年第1回日本陶芸展で優秀作品賞と文部大臣賞を受賞しました。その後茨城県大子町に移住し廃墟同然だった太郎坂屋敷を購入、家屋を蘇らせ作陶を続けました。1991年にはドイツ連邦共和国功勞勲章、功勞十字章を授章しました。

クナッパ―氏は茨城県大子町に移住し38年の陶芸活動を行い西欧と日本の架け橋として活躍していました。クナッパ―氏が日本を第二の故郷とした理由に「日本の陶芸のすばらしい伝統が自分をいまも引きつけてる」と答えています。ゲルト・クナッパ―氏は昨年11月2日に逝去されました。日本人に親しまれ愛されてきたクナッパ―氏の優美な作品をご堪能ください。

馬頭広重美術館長 市川 信也



「灰釉削文鉢形花入1975」

(ゲルト・クナッパ―ギャラリー蔵)

【会 期】

平成25年11月29日(金)～平成26年1月19日(日)

【ミュージアムトーク(展示解説)】

平成26年1月11日(土) 午後1時30分～

ウテ 洋子 クネッパ―氏

【開館時間】

午前9時30分より午後5時まで(但し入館は4時30分まで)

【休館日】

12月16日、24日～31日

平成26年1月1日、2日、6日、14日

【入館料】

大人 500円(450円)

高・大学生 300円(270円)

※()は20名以上の団体料金。

※70歳以上の高齢者、中学生以下は無料。

※障がい者手帳等をお持ちの方・付き添い1名は半額



里山・里海へ行こう
With 勇気の翼 イベント

11月24日、埼玉県久喜市で開催された地域の良さを伝えるイベント「里山と里海へ行こう」に出演してきました。アイドルグループJuice=Juiceの皆さんと町のPRをしたよ!



平成24年度 那珂川町観光写真コンテスト

入選「福を求めて」

大野 和三さん(那須烏山市)

撮影場所: 鷺子山上神社

